

令和4年度「生きものモニタリング調査」実施報告書

船橋市環境政策課

1. 目的

平成29年3月に策定、令和4年3月に改定した「生物多様性ふなばし戦略」におけるリーディングプロジェクト（特に重点的に進めていく施策・取組）である「船橋の自然の情報を集めよう！見える化しよう！」プロジェクトの中で、「指標種を用いたモニタリングの実施」を定めている。このことから、市民参加を促すことで身近な自然への関心を深めるために、市民参加型の「生きものモニタリング調査」を行うことで、地域の自然環境の指標となる生き物の生息環境の変化を知ること及び、自然環境保全思想の醸成を図ることを目的としている。

2. 調査結果

(1) 結果概要

- ① 調査期間 令和4年7月15日から令和4年9月30日
- ② 調査対象 セミのぬけがら（アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシ、クマゼミ）、ヤマユリ、コゲラ、アカミミガメ
- ③ 報告件数 36件※
(内訳 セミのぬけがら 24件 (1,360個)、ヤマユリ 3件、コゲラ 6件、アカミミガメ 3件)
※同じ調査場所でも調査日が異なれば、1件として計上している。

(2) セミのぬけがら

① アブラゼミ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/1	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている	杉	1	0	1
8/25	行田公園東側	行田2-5	乾いている		86	156	242
8/25	三番瀬海浜公園	潮見町40	乾いている		5	14	19
8/25	芝山緑地	芝山5-45-3	乾いている		136	179	315
8/25	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている		18	34	52
8/25	坪井の森緑地	坪井東1-22-7	乾いている		12	26	38
7/21~8/21 (18日間)	どんぐり公園	藤原1-30	乾いている	サクラ、シラカシ、カエデ、イチョウ	311	276	587
合計					569	685	1,254

② ミンミンゼミ

調査日	場所	場所 2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/1	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている		1	1	2
8/25	行田公園東側	行田2-5	乾いている		5	4	9
8/25	坪井の森緑地	坪井東1-22-7	乾いている		1	0	1
8/25	芝山緑地	芝山5-45-3	乾いている		5	3	8
7/21~8/21 (18日間)	どんぐり公園	藤原1-30	乾いている	サクラ、シラカシ、 カエデ、イチョウ	10	16	26
合計					22	24	46

③ ニイニイゼミ

調査日	場所	場所 2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/1	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている	松	1	0	1
8/25	行田公園東側	行田2-5	乾いている		5	17	22
8/25	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている		1	3	4
8/25	坪井の森緑地	坪井東1-22-7	乾いている		0	1	1
8/25	芝山緑地	芝山5-45-3	乾いている		1	1	2
7/21~8/21 (18日間)	どんぐり公園	藤原1-30	乾いている	シラカシ	1	0	1
合計					9	22	31

④ ヒグラシ

調査日	場所	場所 2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/1	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている	松	2	0	2
7/21~8/21 (18日間)	どんぐり公園	藤原1-30	乾いている		2	0	2
合計					4	0	4

⑤ ツクツクボウシ

調査日	場所	場所 2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/25	行田公園東側	行田2-5	乾いている		8	2	10
8/25	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている		4	2	6
8/25	坪井の森緑地	坪井東1-22-7	乾いている		2	0	2
8/25	芝山緑地	芝山5-45-3	乾いている		5	1	6
合計					19	5	24

⑥ クマゼミ

調査日	場所	場所 2	地面	木の種類	オス	メス	合計
8/1	田喜野井公園	田喜野井4-14	湿っている	松	1	0	1
合計					1	0	1

(3) ヤマユリ

調査日	調査時間	場所	場所 2	状況等
7/9		藤原市民の森緑地	藤原7-415-1	森の法田中側に6~8個咲が10本くらい
7/13	10時	藤原市民の森緑地	藤原7-415-1	
7/16	10時	丸山の森緑地	丸山1-51-5	

(4) コゲラ

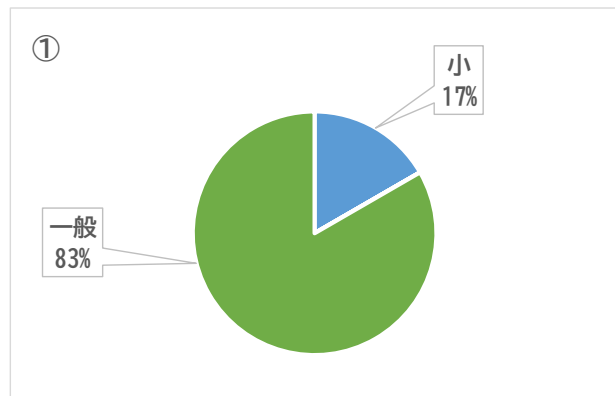
調査日	調査時間	場所	場所 2	状況等
7/21	9時	田喜野井公園	田喜野井4-14	複合遊具がある広場に広範囲でいた。
7/23	13時	津田沼グリーン ハイツ1号棟前	田喜野井4-29	電柱の上部にいた。
9/6	10時	丸山の森緑地	丸山1-51-5	
9/17	11時	丸山の森緑地	丸山1-51-5	
9/27	10時	行田公園	行田2-5	西区域の樹木植栽地
9/27	15時	春日神社	印内町494	クロマツ林で声が聞こえた。

(5) アカミミガメ

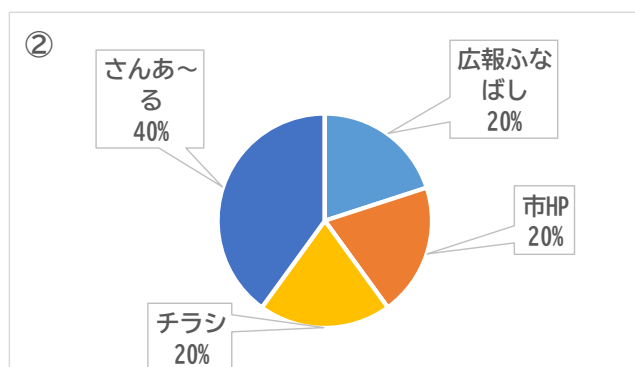
調査日	調査時間	場所	場所 2	状況等
9/27	11時	坪井近隣公園	坪井町1371	調整池
9/27	10時	行田公園	行田2-5	日本庭園池
9/28	15時	海老川	八栄橋 (夏見7-1-45) 鷹匠橋 (夏見5-12-1)	一匹だけ約5cmの子亀を確認。

4. その他

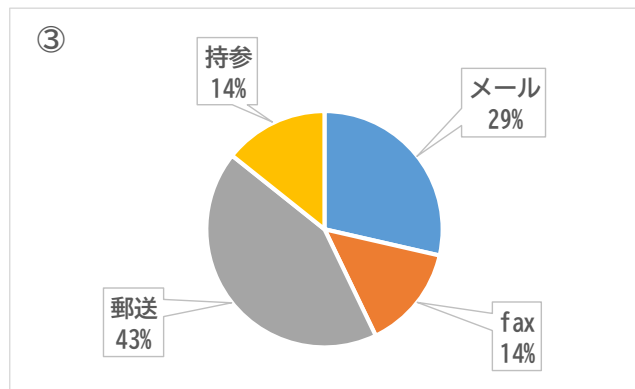
① 調査した方の区分	数	割合
小	1	16.67%
中	0	0.00%
高	0	0.00%
専門	0	0.00%
大	0	0.00%
一般	5	83.33%
合計	6	100.0%



② この調査をどこで知りましたか？（複数回答可）	数	割合
広報ふなばし	1	20.00%
市HP	1	20.00%
ポスター	0	0.00%
チラシ	1	20.00%
さんあ〜る	2	40.00%
Twitter・Facebook	0	0.00%
その他	0	0.00%
合計	5	100.0%



③ 結果の報告方法	数	割合
メール	2	28.57%
fax	1	14.29%
郵送	3	42.86%
持参	1	14.29%
合計	7	100.0%



5. おわりに

令和2、3年度はセミのぬけがらを調査対象として実施したが、令和3年度末に生物多様性ふなばし戦略を改定したことに伴い指標種を定めたことから、令和4年度は、調査対象種を夏にみられる生きものに焦点を当てて拡大し、調査期間も期間を定めて実施した。

それぞれについて調査報告があり、調査に参加した小学生からは「アブラセミのぬけがらが一番多く見つかりびっくりした。」という感想が寄せられ、様々な生きものを介して船橋の自然について触れてもらうきっかけ作りができたように感じる。

来年度以降は調査対象種の拡大や調査期間の見直し等を検討するとともに、生きものモニタリング調査の周知拡大に努めることで報告件数の増加を図り、市民と共にさらなる生きもの情報収集、環境啓発に努めていきたい。